



こんにちは

村田 けい子 です

2021.12.02
№329

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。
移動事務所 090-9144-8534
発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)2868

灯油の大幅値上がりで大変！「灯油代補助制度を作って！」 と町長に申し入れ 11月30日 芝間議員と共同で

立科町町 両角 正芳 様 2021年11月30日

原油価格高騰から暮らしと営業を守るための緊急申し入れ
町議会議員 村田 桂子
町議会議員 芝間 教男

日頃からの、町民の暮らし・福祉向上のためのご尽力に、心からの敬意と感謝を申し上げます。
さて、秋以降の原油価格高騰によるガソリンや灯油の値上げが、町民の暮らしと営業の様々な分野に、深刻な影響をもたらしています。2年近くに及ぶコロナ禍で受けた打撃に追い打ちをかけ、コロナ禍からの経済回復の重荷になる事態とも言える状況です。とりわけ、これから厳しい冬を迎える当地においては、町民にとって、灯油代の値上がりはまさに死活問題です。
政府も、原油価格高騰対策に取り組む自治体に対し、特別交付税による財政支援をする方針です。
安心して年越しができるよう、年末に向けて、下記の支援策具体化を要望いたします。

記

1. 生活保護世帯や低所得世帯、ひとり親世帯、高齢世帯、障がい者世帯などへの福祉灯油制度を実施すること
 2. 中小業者に対する燃料費助成を実施すること
 3. 保育園、学校、学童クラブ、子育て支援センターなど、子どもに関わる施設の暖房費を十分確保すること
 4. 民間福祉施設などへの暖房費、燃料費助成を実施すること
 5. スマイル交通など委託業者を含め、民間バス事業者、タクシー業者に対する支援策を実施すること
- 以上

ガソリン代の値上がりが、半端ありません。一回入れると5千円近くなり、178円という高値が続いています。灯油も同様で、今年は特に寒さが厳しいといわれていますので、暖房が欠かせません。朝起きて真っ先にストーブのスイッチをいれます。満タンにしてもすぐになくなってしまいます。

昨年も要望しましたが、コロナで暮らしが追い詰められている中、芝間議員と共に申し入れました。

生活に困っていらっしゃる低所得世帯、ひとり親世帯、高齢世帯、障がい世帯などに福祉灯油制度をつくってほしいことを要望しました。さらに保育園、学校など子どもたちや福祉施設、交通事業者への支援も要望。

応対した町長は「実は12月議会開会の冒頭のあいさつで、灯油代の一部を給付すると発表することにしているんです」との発言が。

嬉しさのあまり、対象者の数や財源など聞きそびれました。政府も特別交付金でその半分の

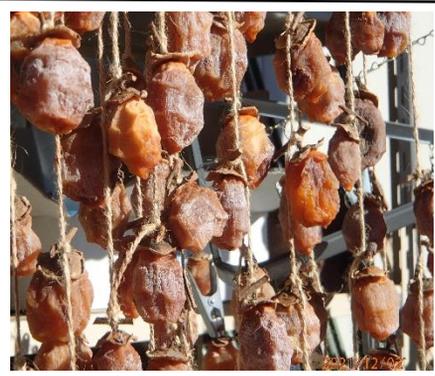
支援することを決めました。

すでに佐久地域では軽井沢で灯油券、小海町で子育て世帯と低所得世帯に5千円。佐久穂町で「プレミアム商品券」で福祉対策、子育て支援「頑張ろう佐久穂応援チケット」などで、支援を決めています。

立科町では以前に福祉灯油を実施したことがあったそうです。灯油の値上がりや厳しい冬が予測されていることから、嬉しい施策です。会期末に補正予算が出される予定。

一般職などの期末手当の減額、12月から0.1月。議員特別職は0.05月。

おおむね300万円の減額、平均で一般職は3万円程のカット。民間給与との差額を埋めるための引き下げ。やむをえませんが、消費マインドが冷え込むのでは・・・。



干し柿に
白いハナが
さきました

今週のパチリ！

今年は春先の遅霜などで、隣のクルミも全く実がついていません。リンゴも柿も少ないとの事。我が家ではカラスが種をまいてくれた柿の木が田んぼの畦に生え、今年も豊作でした。いつもは300個も皮をむいて干し柿にするのですが、我が家の分は減らし農ん喜村や菜ないろ畑に出荷しました。

我が家の分はおよそ200個。神奈川や千葉にいる子供たちに、リンゴと一緒にジャガイモ、大根など野菜と共に干し柿を入れました。

『人生、いろいろ』上映会大成功！

徳島県上勝町で実際に繰り広げられたドラマを映画化したもので、70、80代の女性たちが「葉っぱビジネス」に取り組んで軌道に乗るまでのお話を映画化したものだけに、説得力のあるお話でした。上映会に取り組んだ女性たちもこの成功に大喜びでした。

59人という多くの方から感想が寄せられ「年を重ねても目標をもって励むことはいいことだと痛感させられました」

「人生、いつでもやる気、良い仲間、そして良き協力者」
「人生に遅すぎることはないと思いました。私も頑張って生

きていゆこうと思います」など、映画をご覧になった方たちからは、喜んでもらいました。町外から来られた方からは「立科町は良いことをやっていますね」「また紹介してください」と喜んでいただきました。

良い映画を見る会、上映実行委員会のみなさんは、「皆さんに喜んでもらえて、たいへんだったけど取り組んでよかったです」と成功に満足げでした。本当に皆さん、お疲れさまでした。アンケートでは上映会を続けてほしいという声がたくさん寄せられました。今後実行委員会では反省会をしながら、次回を考えていきたい、としています。



多くのみなさんのご協力で、成功させることができました。ありがとうございました。

【生ごみ処理機を蓼科地区に配置予定】

3者による指名競争入札で803万円（設置工事込）で株式会社エネ・ディー・エスが落札

蓼科地区の生ごみを微生物を活かした消滅型処理機でほとんど消滅。1月から実証実験し来年4月より本稼働。メンテナンスは4か月に1度。日常的な管理は職員が行う。現在、保育園駐車場で、保育園、小中学校などの調理くず、食べ残しを消滅 処理している型と同じメーカーのもの。

・ウガンダのホストタウン事業、未執行分 920万円減額

・出産育児一時金40.4万円から40.8万円に引き上げ

参加医療保障制度保険料が1.4万円から1.2万円に引き下げられましたが、医療機関に支払われる金額を減らさないよう、出産育児一時金を引き上げ、42万円の支払いが減らされないように、こちらの手当てを引き上げるもの。

・池之平ホテルの前の町道、白樺湖大門峠線の線形変形工事に。3570万円

12月議会より



茂田井保育園跡地、民間に売却 742万円の収入計上

町内にある福祉法人に売却した旧茂田井保育園。土地評価鑑定土地代金で売却。

・コロナワクチン3回目接種のために新たに2千万円国より補助金。2700万円追加

12～64歳以下の住民の2回目接種と、医療従事者、65歳以上高齢者で2回目接種より8か月経過した人から順次3回目の接種に。



上田地域定住自立圏形成に関する協定の一部を変更する協定書更新

平成4～8年までの5か年計画を定めるもの。新たに脱炭素社会の形成、テレワークの推進、公共交通の維持・活性化、ICTの推進など時代の要請に合わせ、追加されました。

計画の中で明らかとなりましたが、上田市一青木村を走る「青木線」はすでに300円、500円と運賃低減バス運行が行われていました。本会議で私は、青木村と同様、立科-大屋間も低減バスの導入を求めました。